

SENZOKU GAKUEN COLLEGE of MUSIC



洗足学園音楽大学 音楽教育コース

第18回 定期演奏会

再生
reproduction

5:00

-17:00



2022年12月10日
洗足学園 前田ホール

主催 洗足学園音楽大学・大学院
開場 14:30 開演15:00

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・ マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・ 大声や対面での会話はお控えください。
- ・ 演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・ 休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・ 客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・ 出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・ 万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

ご挨拶

本日は「音楽教育コース第18回定期演奏会 ～再生～」にご来場頂きまして、誠にありがとうございます。本学の音楽教育コースの学生たちは、将来、学校の教員をはじめとした各教育分野での指導者、または音楽教育の学びを生かした社会人として活躍できるための知識と技能を身に付けるため、現在49名の学生が在籍し、日々研鑽を積んでおります。

年度初めより本日にいたるまで、音楽教育コース生は、3年生たちがリーダーとなって今回の定期演奏会開催に向け、真摯に練習に取り組み、準備を進めてまいりました。プログラムは日本の伝統芸能の能楽、音楽教育の必須分野である器楽合奏、合唱といった幅広い演目よりなります。本日のステージでは、本コース生、本学教員に加えまして、音楽教育コースの卒業生にもご出演頂きます。賛助出演の皆様、ならびに関係各位の多大なるご協力に、この場をお借りまして厚く御礼を申し上げます。

2020年に始まった新型コロナウイルス感染症の世界的拡大は、周知の通り私たちの生活に大きな影響を及ぼし、そのために教育の領域でも、いまだに様々な制限があります。コロナ禍の3年間で教育に携わる人々は多くの不自由を余儀なくされました。しかしこのような困難な状況下にあっても、世界中の教育者が青少年の学びを止めないために人智の限りを尽くし、種々のダメージを修復し今日にいたっていることは大変尊いことです。このことから、制限のない学びの日が再びやって来ることを信じて、本演奏会では「再生」の副題を添えました。

音楽教育コースは、「音楽の魅力を、次世代につなぐ架け橋に」をモットーに、これからも音楽を世に広めるための文化社会貢献に関わり続けていきたいと考えております。今後とも、音楽教育コースへの注目とご支援をよろしくお願い申し上げます。

それでは、どうぞ最後まで演奏会をごゆっくりとお楽しみ下さい。

洗足学園音楽大学・大学院教授
音楽教育コース アカデミックプロデューサー
佐藤 昌弘

本日は当公演にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により規模を大幅に縮小しての開催となりましたが、今年はさらに多くのお客様に演奏をお届けすることのできる形で開催することができました。プログラムは、伝統芸能、合唱、この公演のために佐藤昌弘先生に書き下ろしていただいた新曲《メッセージ》を含めた器楽アンサンブルなど、本コースならではの多彩な内容となっております。今般のコロナ禍にあっても、たくさんの方々のご支援やご協力により、音楽教育コース定期演奏会も第18回を迎えることができました。心より感謝申し上げます。また、企画・運営および演奏に際してご指導、ご協力を賜りました先生方、大学演奏支援センターの方々、前田ホール関係者の方々に深く感謝を申し上げます。

本日は出演者一同、協力し合い精一杯舞台を努めますので、心ゆくまでお楽しみください。

洗足学園音楽大学音楽教育コース 学生一同

Program

ウェルカムコンサート リコーダーアンサンブル

Winter Wonderland 作曲：F.バーナード 編曲：金子 健治

White Christmas 作曲：I.バーリン 編曲：金子 健治

The Little Drummer Boy 作曲：K.デーヴィス 編曲：金子 健治

Santa Claus is comin' to Town 作曲：J.F.クーツ 編曲：木村 知之

【能】

仕舞「羽衣」キリ／作者：不詳

半能「敦盛」／作者：世阿弥

—休憩—

【鍵盤ハーモニカオーケストラ】

オペラ《カルメン》より第1幕への前奏曲 作曲：G.ビゼー 編曲：中村 汐里

指揮：中嶋 緑

バレエ音楽《くるみ割り人形》より〈小序曲〉作曲：P.チャイコフスキー 編曲：中村 汐里

指揮：小谷野 友汰

【器楽アンサンブル】

《メッセージ》(Message) 作曲：佐藤 昌弘

指揮：佐藤 昌弘

—休憩—

ロビーコンサート

【合唱】

《はじまり》 作詞：工藤 直子 作曲：木下 牧子

指揮：重田 結愛 伴奏：木下 愛梨

《決意》 作詞：片岡 輝 作曲：鈴木 憲夫

指揮：中澤 匠 伴奏：二条 朱音

《虹》 作詞：森山 直太郎・御徒町 凧 作曲：信長 貴富

指揮：青木 優太 伴奏：菊地 さやか

《君が君に歌う歌》 作詞：Elvis Woodstock 作曲：大島 ミチル

指揮：中嶋 緑 伴奏：横川 花蓮

Program Note

【能】

仕舞『羽衣』キリ／作者：不詳

駿河国の三保の松原でのこと。漁師の白龍が漁を終えて浜へ上がると、松の枝にかかる美しい衣を見つけた。そのあまりの美しさに感激し、家宝にしようと衣を手にしたところへ、天女が現れ、羽衣を返してほしいと懇願する。天女の願いを聞き入れようとしない白龍だが、羽衣がないと天へ帰ることが出来ないと深い悲しみに暮れる天女に心を打たれ、羽衣を返す代わりに舞を舞うように言った。三保の松原の景色を賛美しながら、天女は舞をみせ、数多の宝を空から降らせて、美しい余韻を残しながら、富士の空へと消えていった。

(元吉 佳代子)

半能『敦盛』／作者：世阿弥

「真実の友」とは何なのか。

これは、わずか16歳で命を落とす平敦盛と、彼を討ち取った武士・熊谷次郎直実の来世までをめぐる物語である。

敦盛を討ち取ったことに心の傷を負った直実は、出家し蓮生と名乗った。そしてある時、敦盛の菩提を弔うため須磨に行くことを決心した。

どこからか笛の音が聴こえる。その音の主 草刈男たちと言葉を交わすと、そのうちの1人がその場に踏み留まった。その男に敦盛の縁の者だ、念仏を授けてほしいと言われ、蓮生は喜んで念仏を唱える。すると、男は敦盛の化身であることをほのめかし、闇の中へ消えていった。

夜中、蓮生が菩提を弔っていると、なんと敦盛の霊が現れる。彼は蓮生に、昔は敵でも今は真の友であると懺悔を始めた。かつての一騎打ちの場面を再現し、今では友である蓮生に供養を頼んで去っていく。舞台は、平家物語の続きの世界観を能で表現していく。

(谷元 友莉亜) (坂 明日可)

【鍵盤ハーモニカオーケストラ】

オペラ《カルメン》より第1幕への前奏曲 作曲：G.ビゼー 編曲：中村 汐里

19世紀フランスの作曲家であるG.ビゼー(1838-1875)が晩年に作曲した《カルメン》は、《アルルの女》と並ぶビゼーの代表作です。中でも、オペラの中の有名な主題が組み合わさって登場するこの「第一幕への前奏曲」は様々な演奏会でとりあげられる人気の高い楽曲です。そのお馴染みの曲を鍵盤ハーモニカ、バス・クラリネット、パーカッションの編成でアレンジしました。教育楽器にとどまらない鍵盤ハーモニカの魅力を感じていただけたらと思います。

(中村 汐里)

バレエ音楽《くるみ割り人形》より〈小序曲〉 作曲：P.チャイコフスキー 編曲：中村 汐里

「くるみ割り人形」はロシアの作曲家、チャイコフスキーが作曲した「3大バレエ」の一つです。本作は「クリスマス・イブにくるみ割り人形を贈られた少女が、人形と共に夢の世界で旅をする」という物語です。クリスマスにちなんだ作品であることから、クリスマスシーズンには世界中で盛んに上演される作品の一つに数えられています。原曲はオーケストラで演奏されますが、今回は3年生中村汐里さんの編曲により、教育楽器である鍵盤ハーモニカで演奏します。繊細な音質の変化を付けにくい楽器ではありますが、楽器の演奏表現の可能性を十二分に引き出して演奏したいと思います。

(小谷野 友汰)

【器楽アンサンブル】

《メッセージ》(Message) 作曲：佐藤 昌弘

この曲は、音楽教育コース専門選択科目「教育アンサンブル」で演習し、その成果発表として本演奏会で上演することを目的に、今年の8月末から10月初めにかけて作曲いたしました。「教育アンサンブル」履修の33名と聴講1名が、各々演奏できる楽器を持ち寄り、ピアノ連弾、フルート4、クラリネット5、トロンボーン5、パーカッション2、鍵盤ハーモニカ16というこの曲の編成に相成りました。

タイトルの《メッセージ》(Message)とはフランス語で「メッセージ」のことです。メッセージ、すなわち「伝達」とはいうまでもなく、送り手から受け手に伝えられ、互いに共有されることを示します。送り手を「教える者」に、受け手を「学ぶ者」に置き換えれば、そこに教育のMessageが成立することから、音楽教育コース生に捧げる新作として相応しく思い、この曲名を付けました。

(佐藤 昌弘)

【合唱】

《はじまり》 作詞：工藤 直子 作曲：木下 牧子

この曲は、少年少女にいつまでも純粋な気持ちでいてほしいという思いが込められている曲です。歌詞では人間の営みの象徴ともいえる畠から、川、森、地平線、雲、星と地球、宇宙規模の事象へとスケールアップしていき、人間のちっぽけな悩みや欲求など意に介さぬかのように悠然と回り続ける地球と自然の雄大さが描写されています。静寂な空気の中、四声が一体となって奏でるハーモニーに加え、ピアノの儼かな雰囲気醸し出す冒頭の旋律と、急激に変化する強弱に耳を傾けていただきたいです。

(重田 結愛)

《決意》 作詞：片岡 輝 作曲：鈴木 憲夫

この曲は、司馬遼太郎のエッセイ「二十世紀に生きる君たちへ」を元に作られたメッセージソングです。曲中に繰り返し使われている「あなた」とは、歌詞の元となったエッセイの作者である、司馬遼太郎のことを暗示しているともとれます。しかし、ここでの「あなた」は、家族や友人、また、特定の人物に限らず尊敬する人やお世話になった人、自分に様々な気付きを与えてくれた人など抽象的なものと捉え、温かみのある旋律とともに、身近なものとして聴いて頂きたいです。

(中澤 匠)

《虹》 作詞：森山 直太郎・御徒町 凧 作曲：信長 貴富

2006年の第73回NHK全国学校音楽コンクール中学校の部課題曲として書き下ろされたこの曲は、複雑な二面性を表現した歌詞が特徴的です。作詞者の森山直太郎さんは卒業ソングとして作詞しましたが、良い意味の言葉だけでは構成されておらず、良い事も悪い事もあってそれが思い出になるという想いが込められています。またタイトルである虹という詞は曲中に一度しか出てきません。美しい旋律と、複雑ながらも前を向く歌詞とのハーモニーをお聴きください。

(青木 優太)

《君が君に歌う歌》 作詞：Elvis Woodstock 作曲：大島 ミチル

生きていく中で、きっと誰もが悩んだり、挫折を味わったりすることがあるかと思います。この曲は、色々な辛いことを乗り越え、大人になった「未来の自分」が、当時悩みを抱えていた「過去の自分」に対して、「大丈夫だよ、心配しないで」と歌う歌です。また、この曲のもう1つのテーマは『夢』です。合唱を通して自分だけの『夢』と出会い、それを叶える力を育ててほしいという願いが込められています。ぜひ歌詞の1つ1つに注目してお聴きください。

(中嶋 緑)

Student Introduction

名前 / 出身地

1年生

			
秋谷 舞雪 / 神奈川県	桑名 結生 / 沖縄県	後藤 雪乃 / 山梨県	ZHU XIAOQI / 中国
			
SUN YUCHEN / 中国	竹下 実穂 / 千葉県	谷元 友莉亜 / 千葉県	中村 珠利杏 / 東京都
			
松本 心晴 / 千葉県	水上 唯 / 神奈川県	持丸 なぎ / 東京都	渡邊 優衣 / 神奈川県

2年生



阿部 希海 / 千葉県



伊藤 菜々実 / 神奈川県



岩野 七虹 / 神奈川県



川崎 さくら / 千葉県



木下 愛梨 / 長野県



齊間 美羽 / 長野県



佐野 友香 / 長崎県



重田 結愛 / 大阪府



住澤 奏美 / 富山県



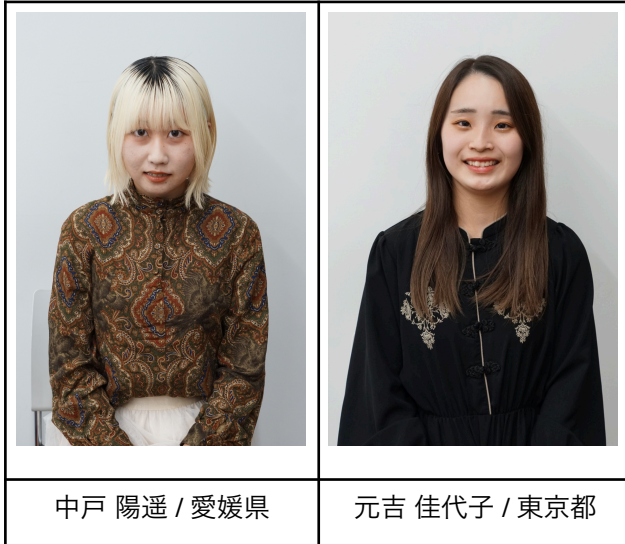
高島 舞 / 東京都



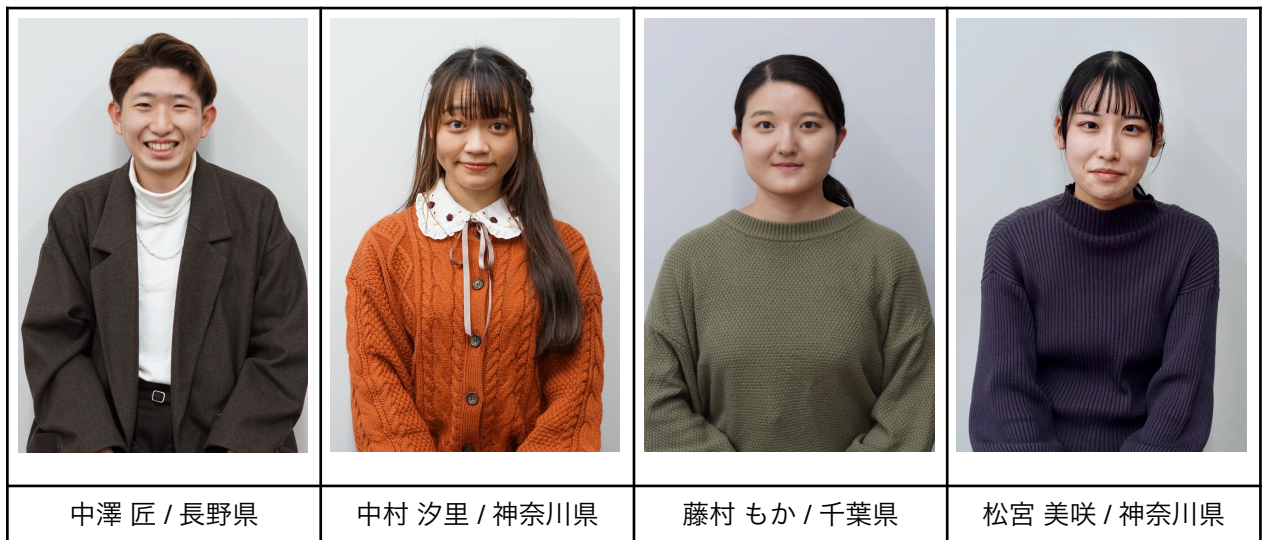
高橋 瑛莉香 / 岡山県







中田 梨花 / 神奈川県









3年生



4年生

			
勝俣 璃南 / 神奈川県	加藤 里実 / 石川県	菊地 さやか / 東京都	小谷野 友汰 / 千葉県

			
杉方 花野 / 東京都	立田 楓恋 / 青森県	中嶋 緑 / 東京都	二条 朱音 / 東京都

		
坂 明日可 / 愛知県	山路 百音 / 神奈川県	横川 花蓮 / 神奈川県

Faculty Profile

鵜澤 光 (能)

1979年生まれ。シテ方観世流能楽師。重要無形文化財総合指定保持者。

1982年に仕舞「老松」で初舞台。2002年東京藝術大学邦楽科能楽専攻卒業。幼少より祖父 故鵜澤雅、母 鵜澤久に師事。大学卒業後鍔仙会に入門し、九世観世鍔之丞に師事。

2007年準職分認定。鍔仙会を中心に演能活動し、海外公演のほか一般、学校でのワークショップなども積極的に手掛けている。洗足学園音楽大学、立教大学非常勤講師。

鵜澤 久 (能)

1949年生まれ。シテ方観世流能楽師。重要無形文化財総合指定保持者。

東京藝術大学邦楽科、同大学院修了。観世流職分故 鵜澤雅、故観世寿夫、故八世観世鍔之丞に師事。3歳で初舞台「猩々」、13歳で初シテ「吉野天人」、以後数多くのシテを務める。海外公演多数。また他分野とのコラボレーションなど新しい試みの舞台活動にも参加、能の伝統的な枠組みを超えた活動を展開。現在、鍔仙会を中心に活動し、1990年より毎年川崎文化財団主催の「こども能楽鑑賞教室」を指導し、好評を得ている。2005年、川崎市文化賞受賞。川崎市文化大使。2018年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。「鵜澤久の会」主宰。2014年度まで洗足学園音楽大学講師。

佐藤 昌弘 (音楽教育コース統括・器楽合奏指導)

作曲家。東京藝術大学音楽学部作曲科を首席で卒業後、同大学大学院音楽研究科作曲専攻修士課程を修了。1990年第12回日本交響楽振興財団作曲賞入選。1991年第1回芥川作曲賞ファイナリスト。1992年NHK第61回日本音楽コンクール作曲部門（オーケストラ作品）第3位入賞（1位なし）。1998年第20回日本交響楽振興財団作曲賞入選。作品は管弦楽曲、協奏曲、室内楽曲、器楽曲、声楽曲、邦楽曲等多数。現在、洗足学園音楽大学・大学院教授、日本現代音楽協会理事、川崎市芸術文化振興会議委員。著作に「コンテンポラリー・ピアノI~III」、「音楽づくりワークショップを楽しむために」（共著）、「たのしい作曲」（共著）「和声学課題集I・II」（共著）、「コード進行法の基礎」、「オンデマンド科目『音楽史』の授業デザイン」等がある。

田中 良一 (合唱)

洗足学園音楽大学音楽学部声楽コースを、優秀賞を得て卒業、同専攻科修了、同大学付属オペラ研究所修了。声楽を島田恒輔、福島明也、岡崎實俊各氏に師事。指揮法、合唱指揮法、合唱指導法を川名佑一氏に師事。日生劇場のオーディションに合格しオペラデビュー。「後宮からの逃走」「魔笛」「コジ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「椿姫」「カルメン」「愛の妙薬」「ラ・ボエーム」「こうもり」をはじめ多くのオペラに出演。大分県民オペラでは「ペトロ岐部」イタリア・パルマ公演に参加した。バッハ、ハイドン、サン・サーンス、ヘンデル、ロッシーニ、モーツァルト、ベートーベン等宗教曲の分野でも活躍。また、メサイヤ、第九を始め、音楽之友ホール、王子ホール、フィリアホール、みなとみらいホールとコンサート活動にも積極的に取り組み、医療施設や社会福祉施設での演奏も行う。また、合唱指導者として多くの小学校、中学校、高校で指導を行っている。

高橋 明日香 (リコーダー)

上野学園中学校在学中よりリコーダーを専門に学び、上野学園大学リコーダー専門卒業、東京藝術大学大学院古楽科修士課程修了。大学を学部首席で卒業し、皇居内桃華楽堂にて御前演奏の栄を授かる。これまでに、ヨーロッパ各地でソロ公演を行う。またミャンマーにて外交樹立60周年記念行事の一環として、ヤンゴンの芸術大学でリコーダー普及活動を行う。国内においてもソロ、アンサンブルで全国的に演奏活動を展開し、CD録音にも参加。2017年より洗足学園音楽大学で後進の指導にあたる。東京リコーダー協会講師として、関東、北陸、東北の小学校にて講習活動を行っており、訪問校数はのべ1200校以上。

金井 公美子 (音楽教育コース)

洗足学園音楽大学音楽学部声楽科卒業。横浜国立大学大学院教育学部音楽教育専攻修了。大学3年次には学内のオペラ「フィガロの結婚」バルバリナーナ役に合格。神奈川県新人演奏会出演。大学を拠点とし、地域と学校との連携を図る活動を重視し、教育内容及び方法と教材開発の研究を中心に活動。主に近隣小学校での参加型鑑賞教室や小学生と大学生の協働による地域の神社の例大祭でお囃子演奏、大学生と卒業生と共に介護施設への訪問演奏など、音楽を通して、地域・社会貢献を積極的に行う。現在、洗足学園音楽大学教授。日本音楽教育学会、日本学校音楽教育実践学会、東洋音楽学会に所属。

荻野 松宣 (音楽教育コース)

本学、音楽教育コース客員教授。警視庁音楽隊技能指導員。洗足学園音楽大学作曲科卒業。作曲を谷川忠博、依田光正、金光威和雄の各氏に師事。編曲を服部克久氏、ジャズ理論を金子晋一氏、日本舞踊を母 故花柳紅村に師事。第125代天皇皇后両陛下80歳の奉祝曲「ともに歩まれて」、第125代明仁天皇陛下ご在位30周年記念曲「還幸啓」、第126代徳仁天皇陛下ご即位記念曲「行幸啓」の作曲を担当。

谷川 マユコ (音楽教育コース)

洗足学園音楽大学音楽教育コース非常勤講師。様々な地域でアウトリーチ活動をしている。「お話にオリジナルの音楽を演奏入りで読み聞かせをする絵本ライブ」の活動を15年続けている。これまで、約500作品に音を作り、所有する楽器は100種類。主に保育園・小学校・地域センター等が活動拠点。他に高齢者施設を巡り、アコーディオンで歌声活動、合唱やハンドベルの地域指導者。東京学芸大学作曲科・同大学院卒。玉川大学芸術学部非常勤講師。

Performer

【リコーダーアンサンブル】

Sopranino Recorder

菊地 さやか 中村 汐里

Soprano Recorder

山路 百音 勝俣 璃南 阿部 希海

Alto Recorder

杉方 花野 阿部 木綿 高橋 瑛莉香

Tenor Recorder

上野 恋南 伊藤 菜々実 木下 愛梨

Bass Recorder

菊地 さやか 二条 朱音 田中 茉悠 中村 汐里

【能】

仕舞『羽衣』キリ

シテ：元吉 佳代子

地謡：加藤 里実 坂 明日可 青木 優太 中澤 匠 藤村 もか

半能『敦盛』

シテ(平敦盛の霊)：川崎 さくら

ワキ(蓮生法師)：齊間 美羽

後見：岩野 七虹 加藤 里実

地頭：菊地 さやか

副地頭：中戸 陽遥

地謡：元吉 佳代子 坂 明日可 青木 優太 藤村 もか 桑名 結生 後藤 雪乃

ZHU XIAOQI SUN YUCHEN 竹下 実穂 谷元 友莉亜 中村 珠利杏 松本 心晴

水上 唯 持丸 なぎ 渡邊 優衣

囃子：平野 史夏（藤田流笛方能楽師）

田邊 恭資（大倉流小鼓方能楽師）

亀井 洋佑（葛野流大鼓方能楽師）

（特別指導：能楽師 下掛宝生流 御厨 誠吾）

【鍵盤ハーモニカオーケストラ】

Soprano

中村 汐里 齊間 美羽

Alto I

菊地 さやか 横川 花蓮 上野 恋南 松宮 美咲

岩野 七虹 秋谷 舞雪 桑名 結生 松本 心晴

Alto II

杉方 花野 中嶋 緑 二条 朱音 田中 茉悠 藤村 もか

中戸 陽遥 高島 舞 ZHU XIAOQI SUN YUCHEN 谷元 友莉亜

Alto III

勝俣 璃南 立田 楓恋 阿部 木綿

重田 結愛 伊藤 菜々実 持丸 なぎ 水上 唯

Bass

加藤 里実 小谷野 友汰 青木 優太 中澤 匠

中村 珠利杏 竹下 実穂

Bass Clarinet

渡邊 優衣

Percussion

菊地 さやか 二条 朱音 桑名 結生

【器楽アンサンブル】

Flute

勝俣 璃南 中嶋 緑 岩野 七虹 松本 心晴

Clarinet

杉方 花野 中村 汐里 齊間 美羽 秋谷 舞雪 渡邊 優衣

Trombone

小谷野 友汰 中澤 匠 伊藤 菜々実 中村 珠利杏 水上 唯

Alto Keyboard harmonica

菊地 さやか 立田 楓恋 横川 花蓮 阿部 木綿 上野 恋南 田中 茉悠 藤村 もか

松宮 美咲 重田 結愛 高島 舞 ZHU XIAOQI SUN YUCHEN 持丸 なぎ

Bass Keyboard harmonica

加藤 里実 青木 優太 竹下 実穂

Percussion

二条 朱音 桑名 結生

Piano

中戸 陽遥 谷元 友莉亜

【ロビーコンサート】

音楽教育コース 2年生

【合唱】

賛助出演：OB・OG

Soprano

勝俣 璃南 加藤 里実 菊地 さやか 立田 楓恋 中嶋 緑 横川 花蓮 阿部 木綿 藤村 もか
木下 愛梨 齊間 美羽 住澤 奏美 中田 梨花 中戸 陽遥 元吉 佳代子
後藤 雪乃 ZHU XIAOQI 谷元 友莉亜 中村 珠利杏

井出 夏帆 田中 詩織 保土田 和

Alto

杉方 花野 坂 明日可 二条 朱音 山路 百音 田中 茉悠 中村 汐里 松宮 美咲
阿部 希海 伊藤 菜々実 岩野 七虹 川崎 さくら 佐野 友香 重田 結愛 高島 舞
秋谷 舞雪 桑名 結生 SUN YUCHEN 松本 心晴 水上 唯

Tenor

小谷野 友汰 中澤 匠

豊岡 穂高 田中 広輝 石川 敦也 大石 侑也 岩瀬 滉生

Bass

青木 優太

太田 守 宮崎 楓 伊藤 太一郎 関沢 茂樹

Staff

[音楽教育コース教員]

荻野 松宜 金井 公美子 柿崎 竹美 木下 晶子 牛頭 真也 駒崎達也 佐藤 昌弘
高橋 明日香 谷川 マユコ

[AC (演奏会マネジメント)]

牛頭 真也

[照明]

株式会社クラフト

[チラシ・プログラム作成]

上野 恋南 中村 汐里

[コース紹介動画作成]

中村 汐里

Questionnaire

本日はご来場いただきまして、誠にありがとうございます。今後の活動の参考とさせていただきますので、お手数ですがお客さまアンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

<https://forms.gle/mG2siZu5hqAQP2a99>

